

(1) 大賞 (経済産業大臣賞) 2件

会社名	評価概要
<p>株式会社オオクシ</p> <p>代表取締役 大串 哲史</p> <p>所在地：千葉県千葉市</p> <p>業種：理美容業</p>	<p>全店舗（17店舗）にPOSを導入し、従業員情報、顧客情報をはじめ、各種データを集中管理するASP型システムを構築。各種データを分析し、売上目標達成度合いや各店の繁閑状況、顧客のリピート率など、問題発見に繋がる情報の把握・見える化を進めるとともに、従業員の技術力向上を図ることで、顧客満足度の向上と従業員のスキルアップを同時に実現。顧客や従業員等の情報を活用することで業務の生産性向上や収益性確保を達成した模範的事例として評価された。</p>
<p>株式会社ホワイト・ベアーファミリー</p> <p>代表取締役 近藤 康生</p> <p>所在地：大阪府大阪市</p> <p>業種：旅行業</p>	<p>ウェブに特化した「IT旅行商社」として、他社に先駆けたPIP(Person in Presentation)の導入や特定地域に特化したウェブサイトの構築運営、効率的なウェブサイト更新構築のためのCMS(コンテンツマネジメントシステム)の導入などに取り組むことで、時期やターゲット顧客に合わせた旅行の企画提案等を図り成約率の向上を実現。また、社員のITリテラシーの向上を図るために、全社的に社員のウェブ教育訓練を実施。ウェブに特化した経営を行い他社との差別化を図ることで、着実な顧客拡大と成約率の向上を実現している先進的事例として評価された。</p>

(2) 優秀賞【日本商工会議所会頭賞】 2件

会社名	評価概要
<p>杉沢薬品株式会社</p> <p>代表取締役 喜多 恒夫 所在地：岩手県奥州市 業種：小売業</p>	<p>伝統的な常備薬の配置販売において、バーコードとハンディターミナルを活用し単品管理の徹底等による棚卸資産の管理と商品期限管理を効率よく実施。</p> <p>各拠点をネットワークで繋ぎ、顧客情報等の管理の一元化による販売効率の向上や間接業務の作業効率の向上を図ることで高収益体質を実現。他の同様業態にとって優れた模範的事例になるとして評価された。</p>
<p>マロニー株式会社</p> <p>代表取締役社長 河内 幸枝 所在地：大阪府吹田市 業種：食料品製造業</p>	<p>商品ブランド力と販売ネットワークを持ちつつも、更なる競争力強化を図るため、リアルタイムの受注システム、生産・在庫管理等の統合型システムを導入。これにより、業務の効率化・数値の信頼度向上を実現し、事業活動の「見える化」とデータの活用を実施することで売上利益率の向上に結び付けてきた。生産管理システム、販売管理システム、目標管理システムと、企業の足腰となる基幹部分をIT利活用により強化し着実に売上利益率の向上を実現してきた点が模範的事例として評価された。</p>

(2) 優秀賞【全国商工会連合会会長賞】 2件

会社名	評価概要
<p>トーワエンタープライズ有限公司</p> <p>代表取締役 東 憲一 所在地：滋賀県湖南市 業種：電子部品製造業</p>	<p>パートナー企業からの発注にフレキシブルに対応するために、作業進捗管理や受注登録に対応した生産管理システムを導入し、個人作業履歴の情報管理や分析をすることで生産効率の向上に成功。また、飛び込み受注等の対応も可能にした。「モノの流れの整理整頓」を狙いとし、ISOをITと結び付けてデータ整備・分析・改善サイクルを実践した模範的事例として評価された。</p>
<p>遠赤青汁株式会社</p> <p>代表取締役 高岡 照海 所在地：愛媛県東温市 業種：健康食品製造業</p>	<p>青汁市場の成熟化により競争が激化する中で、収益性の確保等経営の安定化を図るために生産在庫管理システムを構築し、生産計画、在庫管理を徹底。また、食品の衛生管理手法の一つであるHACCP導入やPマーク取得による安心安全性を確保。インターネット通販による販売力強化や社員教育の徹底で顧客対応等の効率化を図った。このように、地方圏においてITを利活用することにより利益を伸ばしている点が模範的事例となるとして評価された。</p>

(2) 優秀賞【全国中小企業団体中央会会長賞】 2件

会社名	評価概要
鳥取県金属熱処理協業組合 理事長 森脇 孝 所在地：鳥取県米子市 業種：金属製品製造業	受注から納品までの流れを一貫する熱処理支援受注システムを構築し多品種少量の熱処理工程を短納期に対応することで、組合外や県外にも積極的に事業を展開。特に今まで職人・技術者個人の力量に頼っていた熱処理工程を、高度技能者の最適熱処理パターンをデータベース化することで、誰でも適切な熱処理条件を選定可能とし業務の効率化と品質の確保を図っている。全ての経営管理データが蓄積され、情報共有・活用度が高水準にある模範的事例として評価された。
岡山青果食品商業協同組合 理事長 青木 滋 所在地：岡山県岡山市 業種：事業協同組合	組合業務プロセスを整理した統合システムを構築し、請求書作成から入金処理までの大幅な組合事務の合理化・効率化を実現。また、パソコン・携帯を使ったウェブ注文システムを構築することで、いつでもどこからでも注文が可能となり、注文頻度の高い商品の照会ができる等、組合員の利便性が向上。このように、ITを活用することで、高齢化する組合員の負担軽減、利便性向上を図る仕組みを作った点が模範的事例として評価された。

(2) 優秀賞【情報処理推進機構理事長賞】 1件

会社名	評価概要
株式会社鍵庄 代表取締役 入江 恵子 所在地：兵庫県明石市 業種：食品製造販売業	店舗、卸、ネット販売の異なる販売チャンネルに効率的に対応するために、チャンネル横断的に在庫管理、受注管理を可視化するためのSaaS型の統合基幹システムを導入し、迅速かつ正確な経営管理基盤を構築。また、ネット販売の強化を目指しCMS（コンテンツマネジメントシステム）を活用することで、商品のブランド戦略を推進。中小企業として費用をかけずにITを有効に活用し、繁閑に合わせた柔軟な運用を可能とした点が他の中小企業の模範的事例となるとして評価された。

(2) 優秀賞【ITコーディネータ協会会長賞】 2件

会社名	評価概要
<p>共栄産業株式会社</p> <p>代表取締役社長 小林 正博</p> <p>所在地：東京都豊島区</p> <p>業種：海外時計輸入、販売、サービス業</p>	<p>時計愛好家の増加に伴う修理ニーズの増加に対応し顧客の満足度の向上を図るため、修理に係る在庫管理や見積管理など6つのシステムを統合化し、作業工程管理にバーコードを活用し工程進捗の可視化を実践。この取組を自社のみならず、時計メーカー、取引先や自社店舗など企業間連携に発展させ、更なる生産性の向上と顧客満足度の向上に寄与。このような取組を、外部専門家（ITコーディネータ）の積極的な活用を通じて実践した模範的事例として評価された。</p>
<p>有限会社ココファーム</p> <p>代表取締役 松岡 義博</p> <p>所在地：熊本県菊池市</p> <p>業種：食品製造業</p>	<p>地理的に不利な状況の中、直販体制を安定化させるため、POSレジを導入し顧客情報を一元管理し、顧客データの分析を行うことにより自社商品開発やホームページ等による効果的な情報発信を行うことで売上の拡大を実現。このような取組を、外部専門家（ITコーディネータ）の積極的な活用を通じて実践した模範的事例として評価された。</p>

(3) 【特別賞】 商務情報政策局長賞 1件

<p>株式会社エムトーン (兵庫県神戸市) 代表取締役社長 永田 祥造</p>	<p>自社で独自開発した「SaaS型のERP」システムをバックボーンに、ITコーディネータと協力し経営分析を行った上で、顧客企業の規模に合わせて最小限の投資でのIT導入を支援するなど、顧客の身の丈にあったシステム提案を行う。株式会社鍵庄におけるIT経営の実現に貢献した点も含め、地域に密着したITベンダとして評価された。</p>
---	--

(3) 【特別賞】 中小企業長官賞 2件

<p>梶川 聖二 所属：株式会社ホワイト・ベアファミリー 役職：取締役</p>	<p>自社の成長要因であるウェブ販売強化のための戦略策定・実施の中心的役割を果たし、社内においては、ウェブによる社内教育プログラムを実践し人材育成を行った。さらに、自社のみならず、他社の旅行ポータルサイトの運用を行い、業界の発展にも寄与するなどIT利活用に貢献しているものと評価された。</p>
<p>渡部 一恵 所属：遠赤青汁株式会社 役職：CIO</p>	<p>成熟した青汁市場において、素材であるケールを中軸におきつつ、新規事業の拡大を図るため、経営戦略と整合性をとったIT戦略を立案。インターネット経由での販売の強化のため、Pマークの取得やインターネット販売システムのバージョンアップ、作業時間の短縮やデータ分析を徹底するなど効果的なIT利活用の中心的存在として貢献しているものと評価された。</p>

(4) 審査委員会奨励賞 4件

会社名	評価概要
<p>有限会社古山鉄筋工業所</p> <p>代表取締役 古山 哲雄 所在地：福島県伊達郡国見町 業種：鉄筋工業業及び とび・土工業</p>	<p>公共工事が激減する中、受注拡大をめざし、手図面で行っていた業務をCAD積算システムに切り替えたことで、短期間での見積書作成が可能になり、業務の効率化のみならず、信頼の獲得と受注確保につなげている。地域経済が低迷する中、IT利活用により確実に成果を出している点が評価された。</p>
<p>神稲建設株式会社</p> <p>代表取締役 原 弘也 所在地：長野県飯田市 業種：建設業</p>	<p>建設需要の減少と競走激化に対応するため、工事原価管理や財務管理、ローコストオペレーションを実現するための基幹システムを構築。月次係数確定の早期化、営業システムとの連携による経営に必要な情報を提供し、意志決定の迅速化を図り、売上げ回復に貢献した点が評価された。</p>
<p>株式会社玉家建設</p> <p>代表取締役社長 神 亮一 所在地：石川県金沢市 業種：建設業</p>	<p>地域に根ざした注文住宅建設を効果的に実施するために、顧客ニーズに対応した工程変更と、工期の自動計算・行程進捗状況を実現するための統合システムを構築し「顧客カルテ」により顧客情報管理を一元化することで顧客満足度の向上を徹底追求。少子化等による戸建て住宅の新規着工件数が減少する中、利益率向上や雇用維持のためにITが経営に貢献している点が評価された。</p>
<p>株式会社東振精機</p> <p>代表取締役社長 中村 敬 所在地：石川県能美市 業種：金属部品製造業</p>	<p>ものづくりのグローバル化の中で、「低コスト・高品質・短納期」の供給体制を実現するため生産支援システムを構築。無線ハンディターミナルによる作業報告やPOPシステム（生産時点情報管理）により、生産状況や工程内仕掛かりを把握し、ムリ・ムダ・ムラの排除を実践することで、生産能力向上に寄与し売上や利益率にも貢献している点が評価された。</p>